

当日の練習曲と留意点

練習日： 2022. 7 / 13

小節	練習曲と留意点	備考
<b>かきつばた</b>		
全般	休符の美学（4声部同時の休符＝静寂の持つ意味）を意識して	全
13～15小節	“三味せんの・・・”の cresc. のふくらみが思ったより小さい	全
10～11小節	ぶつかる音のおんていが上手く取れるようになった（他に13小節、21～22小節、37小節）	全
16&40小節	ラードシのドの存在感が出てきた	T1
42小節	4声部ともに同じ音“ラ”の不揃いが気になる（となりの声をよく聞いて）	全
<b>琵琶湖周航の歌</b>		
4小節	出だしの“わ”の音を上からとるように（口の形 W を作って）	全
10～12小節	“しみーじーみとー”の“じー”は歯当りの振動を感じる位に	全
22～24小節	“すなーしろくー”の“なー”は口をタテ長に開けて	T1・T2・Br
32～33小節	“もりーかげーに”の“か”のファ#の音程に注意	Br
48～54小節	①音が飛んでいるので音程をシッカリ ②52小節のシ#の音に注意	Br・Bs Br
59～64小節	速さの変化に注意。60小節で a tempo、62小節からの Hum は少し rit. する	全
<b>勇気のカタチ</b>		
37&87小節	8分休符の後の“a—”のタテの線を合わせて	全
67～74小節	T1・T2 と Br・Bs 間のことばのやりとりをお互いに意識して	全
114～124小節	“わたしからの・・・ゆうきのカタチですー”は mp から f まで盛り上げて	全
<b>君はいまでも</b>		
59～61小節	“ゆめの一ようにー”は4声部間の音量のバランスを意識して	全
79～87小節	内声（T2・Br）が mp で、外声（T1・Bs）が p の音量バランスを意識して（外声は内声の旋律をよく聞いて）	全
92～94小節	“あおいーみをー”の“うーみ”の3連符&テヌートをていねいに歌って	全
<b>海、その愛</b>		
6～26小節	25小節までは mp または p の音量で強弱を繰り返し、25小節後半から mf となり27小節の f へと繋がっていく	全
27～30小節	①“うみよーおれのうみよー”は音量のバランスを意識して ②“おおきな、そのあいよー”で“そ”のS子音を立てて	全
43小節	“おとこー”でドドレーの“レー”の音にシッカリ上がって	Br・Bs
61小節～	転調するが最初の“う”の音に踏ん切りがつかない	全
<b>無縁坂</b>		
全般	①pp から ff まで音量が変化している。p や mp を抑え気味にしないと f や ff で息が切れてしまうので注意 ②“タンタンタター”のシンコペーションのリズムを明瞭に	全
14～30小節	“U—” または “O—” の強弱の変化を意識して（48～64小節も同じ）旋律の Br パートをよく聞きながら	T1・T2・Bs

\*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。

T1：市村